

関係各位

レンゴー株式会社
広報部

「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」 提言への賛同表明について

レンゴー株式会社は、2021年12月、「気候関連財務情報開示タスクフォース(以下、TCFD)」の提言に賛同を表明したことをお知らせいたします。

当社グループは、持続可能な社会の実現に向け「レンゴーグループ環境アクション2050」として温室効果ガスの実質排出ゼロを掲げ、また中期環境目標である「エコチャレンジ2030」においては温室効果ガス排出量の削減や循環型社会の形成など、環境問題や社会課題を解決する具体的な目標を設定し、取り組んでいます。

当社グループは気候変動への対応を喫緊の課題として位置づけ、その対策に積極的に取り組むとともに、情報の開示を進めてまいりました。引き続き、当社の気候変動問題における責任と将来的な対策をステークホルダーの皆様幅広くお伝えすべく、TCFD提言に沿って、気候変動関連の情報開示を一層拡充してまいります。



■ TCFD (Task Force on Climate-related Financial Disclosures)

G20の要請を受け、気候関連の情報開示および金融機関の対応を検討するため、金融安定理事会(FSB)により設立されたタスクフォースです。TCFDは2017年6月に最終報告書を公表し、そのなかで企業等に対して、気候変動関連リスクおよび機会に関する4項目(ガバナンス、戦略、リスク管理、指標と目標)を開示することが推奨されています。

(リンク掲載)

● TCFDウェブサイト(英語)

<https://www.fsb-tcfid.org/>

● TCFDの提言(最終報告)(日本語)

https://assets.bbhub.io/company/sites/60/2020/10/TCFD_Final_Report_Japanese.pdf

以上